

国語について

■小学校国語

- スピーチや文章の内容および構成を理解したり、資料を使って自分の考えを伝えたりする力が優れている。
- 漢字を文の中で正しく書くことができる。
- すべての問題で全国平均を上回っている。
- ▼ 目的や意図に応じて、中心となる語や文を見つけて要約する力が不足している。
- ▼ 修飾語と被修飾語の関係を捉える力が不足している。

■中学校国語

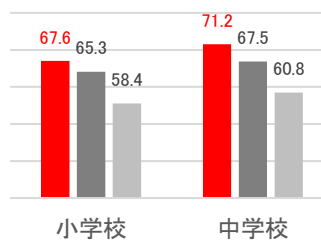
- 話し合いの話題や方向、質問の意図を捉える力が優れている。
- 言語についての基礎的な知識理解、特に文脈に即して漢字を正しく読む力が優れている。
- ▼ 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすくわかりやすい文章にする力(推敲力)が不足している。
- ▼ 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを書く力が不足している。

●《優れている要因として》

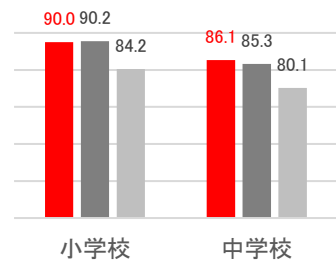
小中学生とも授業に意欲的に取り組んでおり、基礎基本が理解され、定着しています。

■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立） 数値は%

国語の勉強が好き



国語の授業の内容はよく分かる



アドバイス

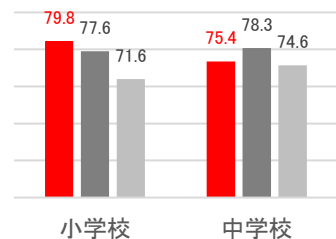
家庭においても多くの本に親しみ、**読書習慣**を身につけましょう。

その際、文章の種類を踏まえた上で、**文章の構成や展開**、**表現の特徴**を捉え、理解の手がかりとしながら読みすすめることも大切です。

▼《今後の課題》

本や文章をはじめとする様々な資料から、情報を分析して、目的に応じて適切に活用する力が求められています。小学校で培った基礎力を活かした、中学校での活用力育成が今後の課題です。また、得られた情報を根拠として、自分の考えを工夫しながら、分かりやすく伝える活動を増やしていく必要があると考えています。

国語の授業で、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしている



アドバイス

普段から、興味があつたり、疑問に思ったりすることについて、**複数の資料**を使って調べるよう心がけましょう。また、分かったことなどについて、**周りの人と話**をしてみると、さらに理解も深まります。

算数・数学について

■小学校算数

- グラフから数量を読み取ったり、項目間の関係を読み取ったりする力が優れている。
- 条件に合う時刻を求めたり、速さと道のりを基に時間を求める式に表したりする力が優れている。
- ▼ 複数の図形を組み合わせた図形の面積の求め方について、図形を構成する要素などに着目して捉え、筋道を立てて説明する力が不足している。
- ▼ グラフから複数のデータを比較し、それぞれのデータの特徴を捉え、言葉と数を用いて説明する力が不足している。

■中学校数学

- 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることによって優れている。
- 与えられたデータから、中央値を求めたりヒストグラムの度数を読み取ったりすることができる。
- ▼ データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する力が不足している。
- ▼ 与えられた表やグラフを用いて事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する力が不足している。

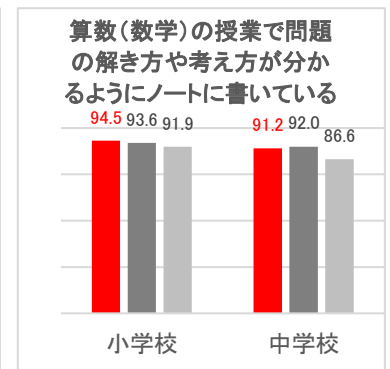
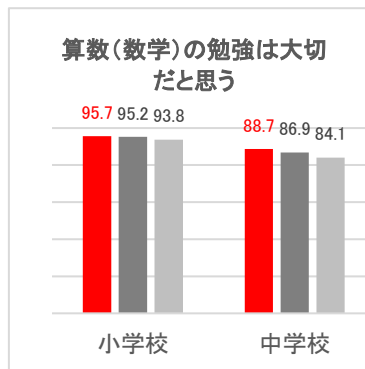
●《優れている要因として》

小中学生ともに算数（数学）の勉強は大切であると考えており、授業中は思考の過程が分かるようにノートにまとめることができます。

アドバイス

書くことは**理解の助け**になるとともに、自分がやってきた学習の頑張りを確認でき、**大きな自信**につながります。使っているノートを大事にして、つまづいたときは、まず、**ノートを見直**しましょう。

■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立） 数値は%



▼《今後の課題》

日常的な事象を数学的に解釈したり説明したりすることに課題が見られます。必要な情報を的確に捉え、問題解決の方法を説明する活動を充実させていく必要があると考えています。その際、線分図や図形をかいて、数の大きさをイメージしながら考えることが大切です。また、量と数を結びつけるためには、生活との関連をすることも有効です。

アドバイス

生活空間の中にある図形に着目したり、買い物でのお金のやりとりや、料理の材料で分量を考えるとときに計算したりするなどして、**実生活の中で算数・数学と結びつける**ことも大切です。

